

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 483

政策体系	33	事業分類	経常的事務費	所管部局	土木建築部 道路河川課
会計	一般会計	科目	8. 土木費 - 1. 土木管 - 1. 土木総 現年		
事業名	土木積算システム管理費				
細事業名	土木積算システム管理費				
				評価表作成者	土木建築部 道路河川課 東 晋也

1. 事業の概要

土木工事等の設計積算業務を適正かつ円滑に推進するため、「京都府土木工事設計積算システム」の貸与を受け、賃借料の支出を行う。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

安心・安全で利用しやすい道路整備を進め、生活道路の安全確保や利便性の向上を図る。

② 事業を実施する必要性

京都府より貸与を受けた「京都府土木工事設計積算システム」を活用し、土木工事設計積算業務の効率化と府内での積算基準の統一を図るため必要である。

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円	2,435	1,735	876	1,073	1,840	1,840	1,840
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	2,435	1,735	876	1,073	1,840	1,840	1,840
職員等の従事人員		人/年	—			0.10			
人件費		千円	—			513			
事業費総額		千円	—			1,586			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

京都府土木工事設計積算システム賃借料 1,073,100円

5. 事業結果の概要

設計積算業務を適正かつ円滑に行うことができた。

6. 活動の詳細

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

積算システムの適正な維持管理により円滑な積算業務を行うことができた。今後も維持管理を徹底していきたい。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

・積算システムの適正な維持管理により円滑な積算業務を行なうことができた。今後も維持管理を徹底していきたい。

■平成21年度の所属長評価